

令和 3 年度 森林づくり推進支援金事業総括書

市町村名	平谷村
------	-----

No.	事業項目	事業名
1	みんなの暮らしを守る 森林づくり	未来につなぐ平谷の森林づくり事業
事業費		792,000 円 (うち支援金 : 706,000 円)

事業目的

(別記様式第 1 号附表の「個別事業実績」から転記)

(1) 地域の森林・林業の現状と課題

当村の森林には伐期を迎えるカラマツ林が多い。しかし、材価の低迷等により森林所有者の山への関心は低く、積極的な森林整備の動きが少ない。このままでは手入れ不足の荒廃した森林が増加し、村内各地で災害が発生する恐れがある。

(2) 本事業の目的

上記の状況を改善するため、カラマツに代わる新たな植栽樹種の検討を行う。様々な樹種の中から当村の気候風土に合った経済性の高い樹種を選定するとともに、追跡調査の結果を村民に周知し、山づくりへの関心を高める。

事業内容

(別記様式第 1 号附表の「個別事業実績」から転記)

(1) 平谷村 小椋沢地籍

(2) 対象者 平谷村役場

(3) 実施方法

村有林で植栽試験地を設定し、ミズナラ等の在来広葉樹に加え、近年早生樹として注目されている樹種等（既存の補助事業の対象外）を含めた様々な樹種を植栽する。

(4) 事業目標及び当年度事業量

①全体計画（平成 30 年～令和 5 年度）

平成 30 年度 柳平地籍の植栽

令和元年度 地拵え（大平・取つきが沢地籍、植栽は村単で実施）

令和 2 年度 地拵え（靱・梨の木地籍、植栽は村単で実施）

令和 3 年度 地拵え（小椋沢地籍）

令和 4 年度 植栽

令和 5 年度 保育施業

②令和 3 年度実績

植栽地の地拵え、0.50ha



事業効果

(別記様式第1号附表の「個別事業実績」から転記)

(1) 事業実施の効果

本事業により、当村において新たな植栽地の確保を生むことができた。また今後、標高の高い当村において、新たな植林木の選定を行うことができる。

(2) 継続性

当村の気候風土に合った広葉樹の育成に継続して取り組むことができる。また、今後下刈り等の作業も継続して行っていくことにより、地域の森林作業員の活躍が期待される。

(3) 普及性

植栽地での定期調査の結果を周知し、山づくりへの関心を高める。また、里地で森林作業員が作業する様子を見せることができ、林業への関心を高めることができる。

事業の検証及び評価

長期施結果を踏まえた自己評価と今後の取組方向について具体的に記載)

(1) 目標に対する成果の状況

新たな植林木の選定を見据えたモデル地を確保することができ、当村の気候風土に合った広葉樹の植林を実施できた。

(2) 課題

長期的な事業となるため、継続的な管理と生育状況の確認が必要となる。

気候風土に適した樹種を選定したが、今後の管理等のなかでは適さない樹種も発生する場合もあるため、適正な管理に努めたい。また、今回植樹した樹種の中には、市場において安定的な供給もない樹種もあったため、個人に提供するためには必要な情報や環境を作る必要がある。

(3) 今後の取組方向

事業を現行どおり継続する

(今後の事業実施見込について記載)

村としても林業のモデル事業として位置付けをしており、今後も適正な管理を行い、生育状況の確認を行っていく。

事業内容を見直して継続する

(見直し内容及び今後の事業実施見込について記載)

事業を継続しない

(継続しない理由を記載)